

重要

大腸内視鏡 (カメラ) 検査前の食事について

大腸の内視鏡検査をする前には、
大腸をきれいにしておく必要があります。

大腸内視鏡検査は、肛門から内視鏡を挿入し、
大腸の病気の診断および治療を行なう検査です。

腸の中に便が残っていると、何も見えないため検査ができません。
また、正確な診断も得られません。スムーズに検査を受けて頂くために
数日前から腸にできるだけ便が残らない消化の良い食事を心がけ、
次のことを確実にこなして下さい。



検査 前々日

- 水分は多めに摂ってください。
- 以下の食品は控えてください。

繊維の多い食品	海藻類(海苔／わかめ／ひじき) きのこ類(えのき／しめじ) 野菜類(トマト／たまねぎ／ネギ／ とうもろこし／ごぼう／こんにゃく) 玄米、ピーナッツ など
種のあるもの	キウイ／すいか／メロン／いちご／胡麻
脂肪の多い食品	霜降り牛肉／揚げ物／バター



検査 前日

- **全種類の野菜と果物の摂取を中止**してください。
- **朝食から**具の入っていないおかゆ・うどん、何もぬっていない食パン、蒸しパン、具の入っていないスープ・味噌汁・ゼリー・豆腐・卵・カステラなどを食べてください。

正しく検査を行なうために、前日は下記のメニューがお勧めです。

あさ 食パン(6枚切)1枚 ジャム・バターなし  ポタージュスープ1杯 	ひる 素うどん(1玉)1杯 	おやつ 飲み物 空腹を感じたら、 キャンディや清涼 飲料水などで対処 しましょう。 キャンディ  バニラアイスクリーム 1個(150ml)  プリン1個(130g) 	(16時までには) 夕食 おかゆ(300g) 茶碗 1.5 杯  味噌汁(具なし)1杯  お豆腐(150g) 半丁ほど 
(ポイント) コーンスープなどツブツブのあるものは避け、もう一品増やしたい時は、厚焼きたまご・目玉焼きなどの卵料理をお勧めします。	(ポイント) うどんは具の入っていない素うどんがよく、ネギや生姜などの薬味は入れないで下さい。	(ポイント) 水分は出来るだけこまめにお摂りください。お茶、紅茶(レモン・ミルク抜き)、コーヒー(ミルク抜き)、スポーツドリンク、ジュース(果肉なし)は可です。	(ポイント) 味噌汁には大根やネギなどの繊維質の野菜は入れないで下さい。冷奴にもネギや鰹節などの薬味は使わないで下さい。
17時 吐き気止め薬(モティリウム)を2錠服用してください。			

18時

「NIFLEC」を飲み始めてください。

(飲み方:10-15 分おきにコップ1杯(240cc) ずつ飲んでいき、2リットルを2時間以内に飲みきってください)

- 「NIFLEC」を飲んでいる間、吐き気や腹部が張ったように感じた場合には一旦中止して、よくなった状態でゆっくりと飲み終わってください。
- 「NIFLEC」を飲み始めてから、約1～3時間で排便が始まります。便が出始めると吐き気と腹部の張りは良くなります。
- 「NIFLEC」を飲んでいる間は、水やその他の飲料水は控えてください。「NIFLEC」を飲み切り、排便が開始してからは、午前 0 時まで水を飲むことができます。
- 下剤「NIFLEC」はすべて飲み切ってください。早く飲みきると、より下剤の効果が高くなります。

20時～午前0時

水のみ摂取可能です。

午前0時以降

絶食絶飲です。

検査
当日

絶食絶飲です。

No!



下剤「NIFLEC」の調合方法



1. 「NIFLEC」の粉末を2リットルまで入る容器に全て入れます。
2. 2リットル(2000cc)の溶液ができるまで水を入れて、粉末が溶けるまでよく混ぜます。他のものは加えないでください。ただし、飲みやすくするためのシロップは加えても構いません。
3. できた「NIFLEC」溶液は冷蔵庫に入れて保管しても構いません。調合後は 48 時間以内に飲んでください。48 時間以上経過した溶液は捨ててください。